

# イチゴの高品質生産

## 要約

- ・ 奈良県プレミアムセレクト「古都華」の認証基準を満たす、高品質果実の安定生産を推進
- ・ 化学合成農薬が効かないハダニを天敵により防除する方法を普及

## 現状(背景)と課題

- ・ 奈良県プレミアムセレクトの認証制度がH28年に創設され、管内2団体が認証を受け、首都圏等へ向けた生産と販売を開始
- ・ 既存の化学合成農薬が効かないハダニが増加し、イチゴの生産量や品質を低下させる事例が発生



## 目標

- ・ 認証基準を満たす果実の安定生産
- ・ プレミアムセレクト出荷数量の増加
- ・ 天敵の計画的利用者の増加

## 活動内容 (対象：管内イチゴ生産者 260名)

- ・ 葉柄窒素測定、花芽検鏡、施設温度管理など、高品質果実の安定生産につながる栽培技術指導
- ・ 販売の反省会、輸送試験、販促資材の作成支援などによりプレミアムセレクト認証品の流通拡大を支援
- ・ 天敵利用の実証圃設置
- ・ 天敵利用のポイントをわかりやすくまとめた手引きを作成
- ・ 講習会、現地巡回指導で天敵の利用方法を普及

## 成果

- ・ 高品質果実の安定生産と流通拡大支援により、プレミアムセレクト出荷数量が76箱(H30)→215箱(R1)となった。
- ・ 管内の中核および若手生産者(57名)に天敵の利用が広がった。



首都圏出荷に向けた輸送試験の打合せ



巡回指導

### 天敵(カブリダニ)利用のポイント

天敵導入！

月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中

天敵導入時期：10月～11月

天敵導入後、1週間ほどは効果が出ない・効果は徐々に上がる

天敵のポイント！

- ・ 生き物です。届いたら立てて動かさない。寝たまま動かさない。
- ・ 1週間ほどは効果が出ない・効果は徐々に上がる。
- ・ モットと動かしながら、駆除。

### 害虫の防除例

薬剤名	カブリダニへの影響	備考
モベトフロアブル	約45日	500倍から注
コロマイト水剤	約7日	葉かき後に薬剤散布
スピノサース顆粒水和剤	約7日	天敵導入後1週間以内

天敵利用の手引き

北部農林振興事務所農林普及課  
 担当：農産物ブランド推進第1係 藤田奈都・小林甫  
 奈良県農畜水産物ブランド認証推進事業  
 リーディング品目支援事業

## 普及活動のポイント

- ・巡回指導により産地の状況を把握し、栽培管理ポイントの技術指導や施設内環境測定値等の情報を提供することで、暖冬においても高品質果実を安定生産。
- ・プレミアムセレクト認証品の販売が経営メリットにつながるよう、関係機関と連携して販路拡大支援を実施。
- ・実証圃を設置して成功事例を作り、天敵利用の牽引役となる人材を各地区で育成。

## 対象の変化

- ・高品質果実生産に必要な施設温度管理等への意識が高まった。
- ・‘古都華’自体の評価が高まり、プレミアムセレクト認証品にこだわらない有利販売取引を開始した。
- ・天敵の使い方を理解し、効果を実感することで、継続した利用や周囲への波及につながった。

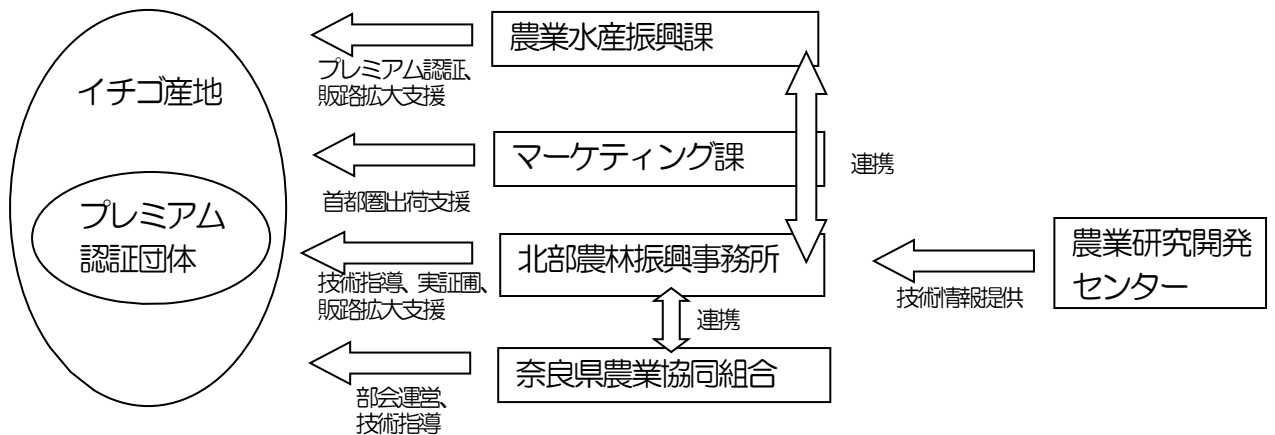
## 対象者からのコメント

- ・新たな販路拡大に取り組むとともに、‘古都華’の栽培面積を拡大し、生産量の安定拡大を図っていく。
- ・天敵は散布労力の軽減、果実品質の向上につながっている。

## これからの活動ビジョン

- ・施設環境をリアルタイムにモニタリングすることにより、さらに効率的な栽培につなげていく。
- ・ハダニ以外の害虫も含めた総合防除体系を普及していく。

## 活動体制



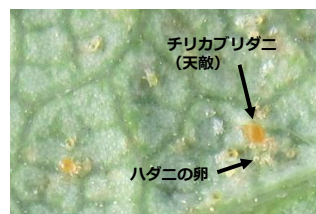
## 用語解説

### 奈良県プレミアムセレクト



大きさや形などの外観に加えて、品質面でも優れた特徴をもつ「とびきり」の農畜水産物の産品を県が認証する制度

### 天敵による防除



イチゴ栽培では、ハダニ(害虫)の卵を食べるカブリダニ(天敵)を放飼して防除に利用